

第64回
そろばん優秀生徒表彰式典
 平成31年3月17日(日)
 大阪府中央公会堂



No. 340

発行所
 公益 全国珠算教育連盟
 社団法人 大阪府支部
<http://www.web-g.jp/osaka88/>
 E-mail : osaka88@web-g.jp
 〒552-0001
 大阪市港区波除2-8-14
 TEL 06-6583-6222
 発行者 櫻井 行雄
 編集者 上 村 亘
 印刷 広 報 部



平成31年3月17日(日)午後1時から大阪府中央公会堂において第64回そろばん優秀生徒表彰式典が開催された。

表彰に先立ち、櫻井支部長が挨拶。中之島公会堂の歴史についてふれた後、「このような由緒ある建物で表彰を受ける皆さんは、社会に出て立派な人物となり、珠算を生かして活躍してほしい」と挨拶をした。

また、澤田悦子研修学教委員長は、「子供の頃にやっつて良かった習い事は？」という調査の結果一位は、大人になっても身につけて暗算力が生かせる「そろばん」でした。と紹介後、2ケタの暗算を読み上げ、「できた人」と聞くと、ほとんどの受賞生の手が上がった。これからも上級目指して、前向きに取り組んでくださいと挨拶を締めくくった。

来賓から貴重な祝辞を頂いた後、優秀生徒表彰へと移った。今年度は本部表彰258名、支部表彰105名、特別表彰7名の表彰が行われた。名前の呼びかけに元氣よく返事をした後、櫻井支部長が一人ひとりに声をかけながら表彰状を手渡した。受賞生にとつて思い出に残る貴重な一日になったことだと思う。

十段表彰の後、生徒作品表彰に移り、作文の部最優秀賞の大上真夢さん(小学校6年)が落ち着いた声で作文を朗読。数々の悔しい体験を乗り越えながらも、そろばんがやっぱり「一番好き」、そして最後に「将来はそろばんを活かせる仕事にしたいです」と読上げると、会場から大きな拍手が起こった。生徒答辞では、中崎舞さんがお礼の言葉を述べて表彰は終了した。

表彰の後はアトラクション。初めに小学校低学年の代表が壇上に上がり、フラッシュ暗算に挑戦。そして最後は暗算十段表彰の3名が3桁10口のフラッシュ暗算に正解すると大きな歓声が起こった。また、朝日新聞主催のダンスコンクールにおいて金賞を受賞したダンスチーム、「ますみダンスサークル北摂」(小学校2・3年生によるダンス)が、軽快な曲に合わせてリズムカルなダンスを披露！曲目「U・S・A」では、臨場感たっぷりな踊りに会場は大いに盛り上がった。

最後は抽選会。賞品配布で若手の先生4名が「パチとパッチー」の耳飾り付きカチューシャをつけて登場！今流行りの「アレクサ」(話しかけるだけで情報を教えてくれる)もあり番号が呼ばれるたびに一喜一憂した。

優秀生徒表彰式典はまだ感動冷めやらぬ余韻を残し、午後3時30分にすべてが無事終了した。

上村



生徒表彰



ますみダンスサークル北摂



フラッシュ暗算メンバー



作文朗読



抽選会 若手の先生ガンバレー



生徒答辞



抽選会 あたりー



記念撮影 はい！チーズ！



生徒作品最優秀賞



全日本珠算選手権大会
大阪府支部選考会

15人が参加し、各部門の代表には以下の選手が決まった。

小学生代表
江口尊琉 1 4 3 5 点

中学生代表
大内峻聖 1 4 6 5 点

高校・一般代表
一長門 1 4 0 0 点

都道府県対抗競技では3人の力を合わせ、ぜひ大阪に優勝旗を持ち帰っていただきたいと思う。

全日本珠算
選手権の選考会

令和元年度

全日本通信珠算競技大会大阪府大会

開催日 令和元年10月13日(日)

会場 守口門真商工会館

(詳細は、競技部より連絡があります。)

支部通常総会・本部指導者講習会

日程 令和元年8月25日(日)

支部通常総会 午前10時

本部指導者講習会 午後1時

会場 アートホテル大阪ベイタワー

◎多数の参加をお願い致します。

8月13日(火)

8月17日(土)

支部事務局の夏休み

- 令和元年度・2年度 支部役員
- 支部長 櫻井行雄
 - 副支部長 上村 亘
 - 斉藤京子・湊 隆之
 - 総務部長 上村 亘
 - 検定部長 山口大仁
 - (浦美知代)
 - 競技部長 丸田和男
 - (梶田喜久子)
 - 研修部長 新名哲也
 - (西岡佳一)
 - 厚生部長 斉藤京子
 - (柿田美恵)
 - 広報部長 久手堅大成
 - (大垣真一朗)
 - 組織部長 湊 隆之
 - (谷元明光)
 - 小学校ボランティア
委員長 上村 亘
 - はじめ初め委員長
湊 隆之
 - ホームページ委員長
湊 隆之
 - 支部顧問 山口勝義
 - 支部参与 油井 弘
 - 大島政則
 - 支部監査(立候補者)
花谷昌男・岡野秋喜
 - ※()は副部長

第65回全国珠算 研究集会開催 (青森)



平成31年3月31日(日)リンクステーションホール青森(青森市文化会館)において全国研究集会が開催された。

全国から400名を超える先生方が参加し(大阪から12名参加)、午前10時から開会式が行われた。初めに平上理事長が「研究集会を通じ、お互いが珠算教育を語り合い、様々な角度から研究意欲を高めてほしい」と挨拶をした。

午前11時からの講演では、「青森が世界に誇る芸術家『棟方志功』と題して、棟方志功記念館の武田公平氏が講演を行った。ゴッホの「ひまわり」に感動し、当初は西洋の油絵を書いていたが、油絵での疑問を感じ日本の版画に心惹かれていく。「二菩薩釈迦十大弟子」は、わずか1週間で彫り上げた版画だが、しかしその構想には3〜4年の歳月がかかっているという。成功の裏には



表現できぬほど多くの努力があることが窺い知れた。

又、棟方志功が海外に旅行に行く時には計算でだまされないよう、奥様が懐にそろばんを持参したという。郷土(青森県)を愛し、お世話になった人々を大切にしたい画風が印象に残った。午後の部では大阪の大垣憲造氏が「さかのぼり珠算史」と題して講演。これまでの過去から現在に至る珠算史を反対に現在からさかのぼるもので、斬新かつ、現在からという事で親しみが持てる内容であった。



昭和21年に日米計算大会が行われた時、アメリカは日本をやっつけてやるうと、最新の計算機を持ち出してきたそうだ。まさかアナグロのおもちやのようなそろばんに負けるとは夢にも思っていなかったのだろう。しかし結果は3勝1敗でそろばんの勝ち(松崎選手)。日本が世界に誇れる瞬間であったであろう。

時代はさかのぼり、明治12年には除算において帰除法から商除法に変わるが、今でも帰除法は指導者として理解しておきたい計算方法の一つである。今回はその「二天作五」といった「八算わり声」を使って10問ほどの問題を大垣氏が解説。大変わかりやすく説明していただき、計算方法がスムーズに理解できた。あつという間に時間が過ぎていった。

午後3時10分からは「矯正教育としての珠算の役割」(立ち直り)を支える一助に〓と題して、岩手県支部の関谷揚子氏が実践発表を行った。盛岡少年院での23年間の珠算指導を通じ、少年たちが珠算検定合格を目指して努力を積み重ねることによって、次第に自信と明るさを取り戻していく様子を生き生きと語られ、珠算教育の重要性が再認識できる発表であった。次回の研究集会は令和2年3月29日(日)兵庫県の姫路市で開催されます。多くの先生方の参加をお願いいたします。

上村

地区員便り

4地区 山口 勝義

母の初盆をすませ、いつもの年より3日遅れて旅に出る。我が家から新大阪までタクシーで2520円。ポケットに手を・ありや・携帯がない。5・6日の旅、やはり携帯はいる。家にUターン、7500円ほどの出費。



湯布院風景(由布岳を望む)

今年は何となく、さい先が良くないなあと思いつながら新幹線九州方面へ。

山陽新幹線はトンネルが多いと云うが殆どのトンネルは10秒ぐらいで抜ける、が、やはり多い。車窓の楽しみもなく、時刻表で行き先を湯布院に決定。過去5・6回行ってあるので現地知人と再会が楽しみ。

近年、日本の観光地はどこに行っても外人が多い、特に中国・韓国が目立つ。

駅の観光案内所で宿泊処をさがしてもらおう。男の一人旅は中々泊めてくれないが・・・5年前、車で湯布院に来て、直接ホテルに交渉して断られた時と同じホテルが取れた、ちよつとハイクラスなホテル。チェックインまで時間があるので由布岳へと思いキャディバッグを観光案内所の隅の方へ置き、出かけようとした。すると案内所の係員が「お客様、荷物は、お持ちください」「え、なんで」私はいつも駅の待合所に荷物を置いて食事、駅前散策などして「なんで」???

呂からの「雄大な由布岳は、いつまで見てもあきない。ゴツツイやつちゃ」

一人旅は本当に楽しい。列車・旅館等予約せず、その日、その時、全く自由。ただ一人の食事は・・・横も・前も・後ろも・みんな家族か、男女の二人づれ。一人旅の欠点はこれやね。だから毎年一週間ほど旅をするが、2日ほどハイレベルな旅館・ホテルを利用するが後はビジネスホテルである。さて、湯布院の夜がきた。浴衣から私服に着替えタクシーでスナック「さざんか」へ、この店6回目ぐらいかな、連絡なしで行く、ママびつくり。この店で親しくなった「植木さん」にも「大阪の山口さんきはつたで、早くおいで」と電話。この植木さん湯布院の極道みたいな顔怖い？彼曰く、「山口さんは大阪の極道や」やて。二人でいや、ママも含めて

看板まで飲む、ホテルの横から入れてもらう、午前2時になってたかな。

次の日、由布院駅から島根県の益田市へ向かう、完全な二日酔い、駅に10時ごろやつと着く。駅に昨夜の「植木さん」「ママ」が見送りに来てくれた。嬉しいね、焼酎二人で二本半空けてる、その間にもカラオケの点数でビールを掛けて勝負。かなり飲んだよ、でも「植木さん」元氣、俺完全にアウト。旅の初日から、これではいかんと思いつながら鈍行列車で島根県へ向かって旅を続ける。

係員は「最近外国の方が多く居られますから」ちよつと複雑な、残念な気持ち、そこまで行儀がわるいのかい。今年の夏の一人旅一泊目は湯布院のチョットええホテル。露天風呂

今年、日本の観光地はどこに行っても外人が多い、特に中国・韓国が目立つ。

由布院から大阪までは全て鈍行列車の旅で



この後、島根県の萩の窯元、鳥取県の皆生温泉、兵庫城崎温泉、とそれぞれの温泉地での楽しいお話は又の機会がありましたら、お話しいたします。ちなみに、スナック「さざんか」ママさん73歳、皆生温泉でのママさん72歳、城崎温泉「二泊」でのママさん68歳と69歳、みんな綺麗ですよ。仕事に関係のない友人、知人と会うのもまた、楽しいものだ。



ある。山陰本線の鈍行列車は、殆んどがディゼル列車、その車窓から見る日本海の美しさ、田園の上を走る風・・・「風が見える」。

平成30年度臨時総会開催
平成31年4月14日(日)
アートホテル大阪ベイタワー



平成31年4月14日

(日)午後3時から、アートホテル大阪ベイタワー5F「ハーモニー」において、平成30年度臨時総会が開催された。開会の前に、出席者全員で全珠連歌の斉唱がおこなわれた。

櫻井支部長の時節の挨拶では、前日に安倍晋三首相主催の「桜を見る会」に出席された経緯を話した。続いて本部・支部・近畿ブロック・大阪連合・近畿連合の状況報告において、櫻井支部長が次のように語った。

平成31年3月31日に青森県において、全国珠算研究集會が開催された。大阪府支部からは10数名の参加者があり、講師として大垣憲造氏が「そろばん」の歴史を従来とは視点を変え、現代から過去へと時代を遡りながら発表した。次年度は兵庫支部が担当。

◎令和元年8月8日に京都国際会館にて、全日本珠算選手権大

会を開催。

◎次年度の優秀生徒表彰式典は、3月に中央公会堂で開催。

◎平成31年1月3日に大阪天満宮にて、800名を超える参加者のもとほじき初めが開催された。

◎支部講習会を6月16日に開催。大垣氏が「興味ある珠算史エピソード」を講演。

◎近畿連合は、そろばんのPR(CM・HP等)を主体として活動。今年度も継続に力を入れていく。

◎令和元年5月19日(日)に近畿珠算強化連合会総会をアートホテル大阪ベイタワーにて開催。

総会成立宣言は、現在会員106名、出席者35名・委任状57名で成立宣言が行なわれ、齊藤京子副支部長を議長として、議長団(副議長・新名哲也氏・大垣真一朗氏、書記・藤井美保子氏、議事録署名人・森川智笑子氏・柿田美恵氏)が選出さ

れ議題審議に入った。令和元年度支部収支予算案・振興会事業計画案・収支予算承認の件については、拍手をもって承認された。また令和元年・2年度常任委員・支部役員・支部顧問・参与・監査委員選出においても拍手をもって承認された。(外部顧問においては、支部に一任)。

最後に、広報部でたくさんの記事を書かせていただきましたが、「平成」を使用する記事はこれが最後だと思ふと、何とも言えない不思議な気持ちになりました。新元号「令和」を迎えるにあたって、会員の皆様のご多幸とご健康、「和」をもって支部が発展していくことを願っています。

久手堅 大成



生部から、3月17日のそろばん優秀生徒表彰式典が、会員協力のもと無事に成功に終わつたと話し、会員の労をねぎらった。組織部は、今後、災害等で被災された会員への対応を内規も含め、検討中と話した。

櫻井支部長は、PRの大切さを語り、大阪

珠算指導者
教養講座

研究集会に先立ち、前日の3月30日(土)には同会場において珠算指導者教養講座が開催され、古典文学の講師をされている三村三千代氏が、くむかしの人は「数」をどうとらえていたかを主眼に講演を行った。

①奇数を中心にした文化は男性性を重んじる文化であり、②偶数を中心にした文化は男性性・女性性のどちらも尊重する文化であるという。

Ⅲ 奇数文化と偶数文化？

- ・「古事記」を全体的に見ると…
 - ・八百万の神(やおよろずのかみ)
 - ・八尺の勾玉(やさかのまがたま)
 - ・八岐大蛇(やまたのおろち)
- とにかく「八」が多い2

今の日本では、中国から来た陰陽思想の影響



響で、三五七等の奇数が多く用いられるが、昔は(古事記が書かれた1300年前)偶数文化(特に八が多い)であり、女性を重んじた社会であった。万葉集にも八の字が多く出てきているが、数字を語呂読みした歌が多く残っている。その中には九々を用いた歌もあるという事で例を出し、なぞなぞ形式で会場を盛り上げた。

諸会議行事報告

〈新常任委員会〉

日程
平成31年4月7日
場所 所支部会議室
出席者 19名

議題
1. 令和元年・2年度 常任委員・副支部長・執行部長承認の件
2. 令和元年・2年度 支部顧問・支部参与承認の件
3. その他

〈広報部会〉

日程
平成31年4月26日
場所 所支部会議室
出席者 3名

議題
1. 会報「おおさか」の作成手順について
2. 印刷方法について
3. 広報部の引き継ぎ

行事予定

6 / 16 本部指導者講習会
9 / 29 第393回 検定試験

9 / 8 定時社員総会
9 / 9 理事会
9 / 15 近畿ブロック親睦会(滋賀)

8 / 25 偶数月検定
9 / 1 近畿ブロック総会・研修会(滋賀)

6・8月検定試験のお知らせ

(珠算4～10級・暗算1～6級)

申込締切 6月5日(水)・7月31日(水)午前10時迄
結果報告締切 6月24日(月)・8月26日(月)午前10時迄

*期日は厳守してください *受験者増加をお願いします

会費納入のお願い

- ◎本部会費 32,000円
- ◎支部 前期会費 30,000円
- ◎生徒安全会 1教室 2,500円

本部指導者講習会

日時 令和元年6月16日(日) 午後1時～5時
会場 大阪府支部事務所2階会議室
内容 ①検定試験委員委嘱講習会
②興味ある珠算史エピソード
講師 大垣憲造氏

令和元年度全日本珠算選手権大会

開催日 令和元年8月8日(木)
会場 国立京都国際会館
住所 京都市左京区宝ヶ池